

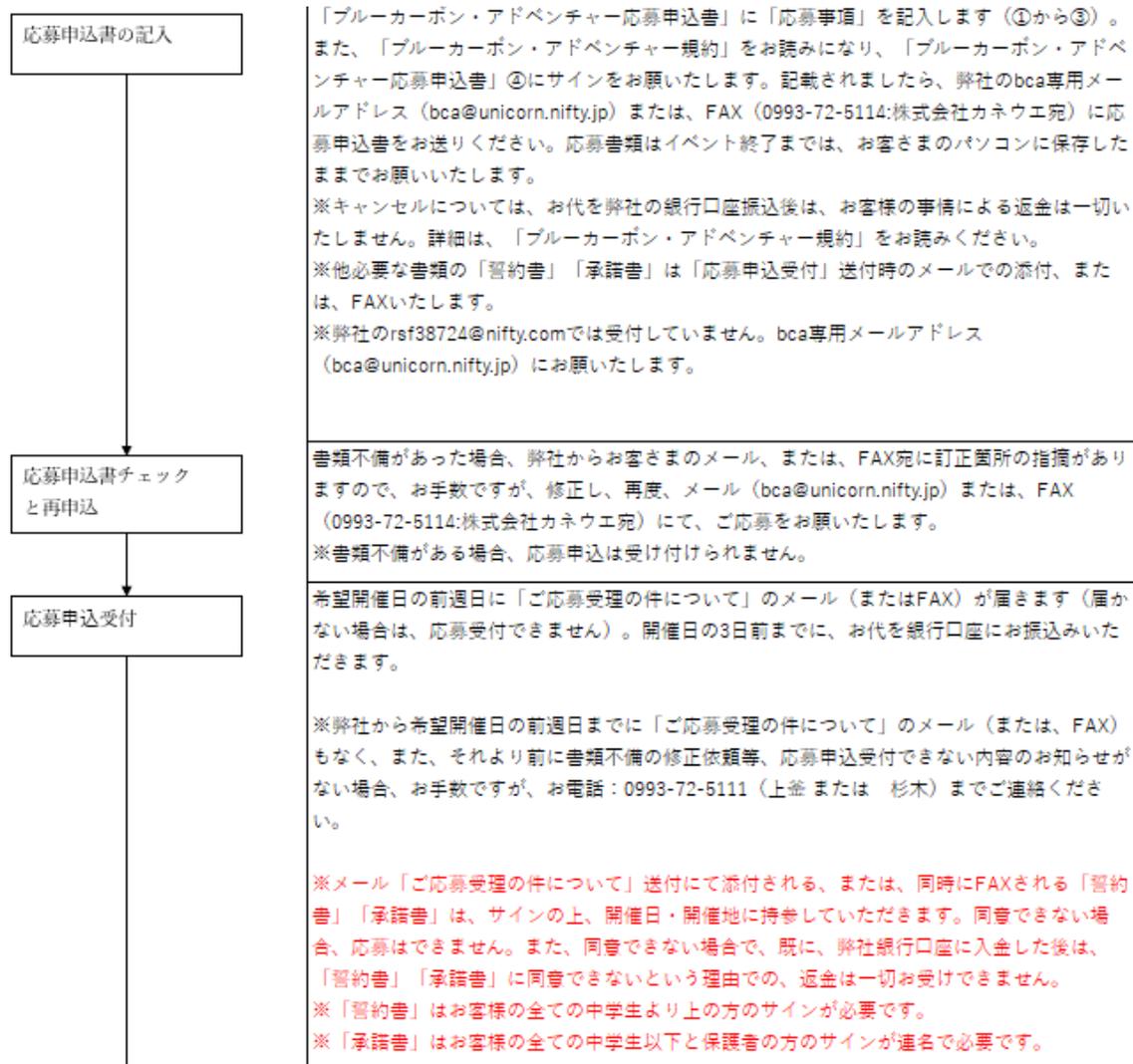
## ブルーカーボン・アドベンチャー応募概要

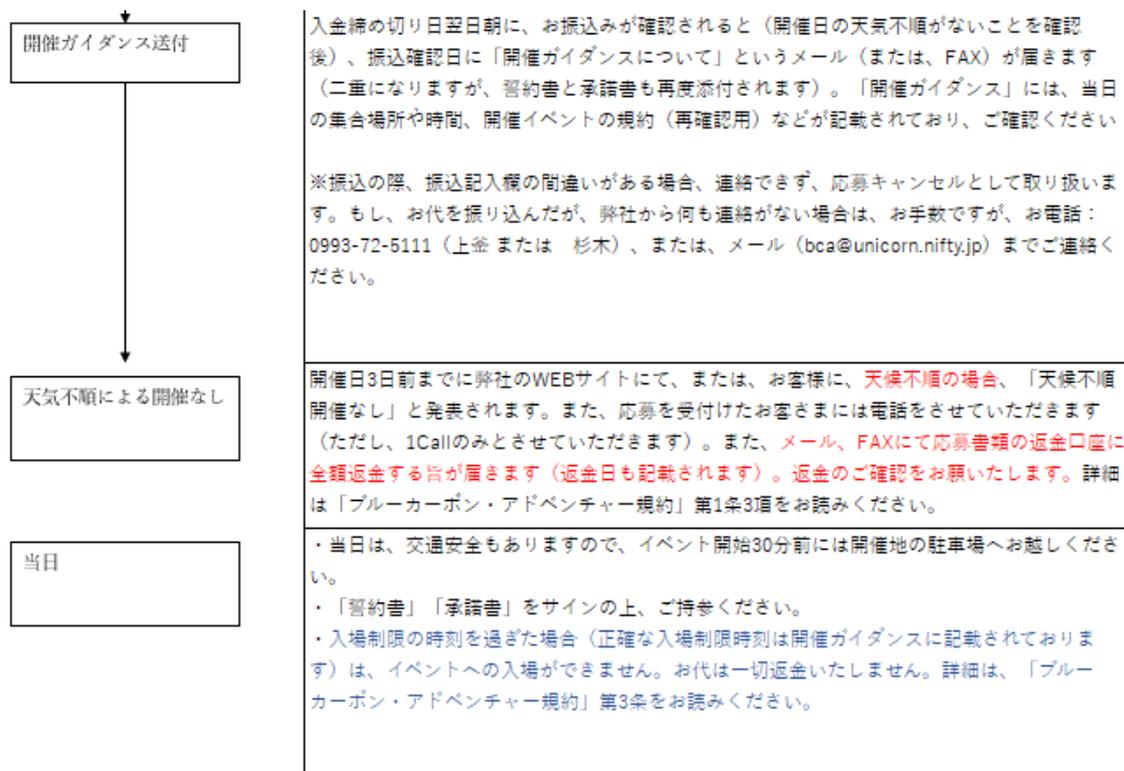


## 目次

応募の流れ.....	3
水中ドローン体験の概要.....	5
安全について .....	7
水中ドローンの操作禁止について .....	9

## 応募の流れ





※bca 専用メールアドレス（[bca@unicorn.nifty.jp](mailto:bca@unicorn.nifty.jp)）をお願いいたします。

## 水中ドローン体験の概要

弊社のブルカーボン・アドベンチャーに、興味をいただいております。

ブルカーボン・アドベンチャーについては、弊社のホームページでお知りになっているのを前提にお話しします。

使用している水中ドローンはFIFISH社のV\_EVOという機種になります。

V\_EVOは水深100メートルの深度に耐えられる機械です（通常一般では素潜りで深度20mが限界と言われます）。

操作は、携帯電話やタブレットPCで海中映像を映しながら、手元のスティック（以後、コントローラと呼ぶ）で可能となる機械です。

水中ドローンは、海中を電磁波が通過できないため、機械への指示がWiFi無線でできません（空中ドローンは可能です。そのため、空中ドローンは1人でも操作可能です）。約100メートルのケーブル（デザーケーブルと呼ぶ。この中通電する）がついており、ドローン操作者（以後、マニピュレータと呼ぶ）とデザーケーブル員（デザーケーブルが海中で絡まらないようにデザーケーブルを主に調節する）と最低2人で作業をします。しかし、ブルカーボン・アドベンチャーではお客さまがマニピュレータ（弊社のマニピュレータ・アドバイザー・スタッフが付きます）、弊社のスタッフがデザーケーブル員になり、海中散歩を体験しようというイベントになります。ジャックマイヨールの世界を堪能できます。



お客さまは、今、湾岸の港にいます（船の中にいる場合もあります）。そこには、3つのキャンパスが並んでいます。

お客さまの中で1人のみマニピュレータ状態、残り2人はオブザーバー（水中ドローンの操作には、操作はできないが、見るだけのモードがある）状態になります。20分間で、お客さまが離席・着席の循環で移動する形で水中ドローン操作を体験するイベントです（操作する携帯・または、タブレットは固定で交代しません）。

20分ごとに人が交代していく



マネージャ　　オペレーター　　オペレーター

(図は海岸港での開催でのイメージ図になります)

# 安全について

弊社の安全のための設置や顧客様の安全義務について記載します。



## ①安全概要

(海岸、港で実施の場合：海岸版)

イベント開催中は、キャンプイスに座り（場合によっては、自然の岩や階段にクッションをひき、それに座り）、水中ドローン操作を体験いたします。かなり港湾岸に近い（釣人と同じ位置）、指示以外は危険なのでイス、または、クッションから立ち上がらないようにしてください（本人に危害が及ぶ、トイレ等の理由以外）。日傘パラソルは、主に、日差しがある、風が少ない日に使用します。風が強い日は設置いたしません。夏は、熱射病予防のため帽子着用が必須になります（また、日焼け防止など、帽子も含め、個人で、ご準備くださるようお願いいたします）。帽子を着用する場合には、風のある日は飛散防止用のストラップを装着して飛ばないようにお願いいたします。帽子ストラップは100円ショップなどでもご購入可能です。弊社ではご用意いたしません。キャンプイスに座ることができないお客さまはご応募できません（体重80kg以下の方のみです。もし、当日、過重でイスが破損した場合、実費を請求いたします。代えのイスはないため、立ったままでイベント参加になります）。

※キャンプイスでなく、天然岩や海岸石段にてクッションに座る場合もございます。

以下の開催の場合、クッションになります。

枕崎市 立神市営プール前海岸
----------------

南さつま市 大当漁港開催
--------------

弊社でご用意できるのは、緊急用の水（顧客3人当たり500ml）と冷えピタと、（後述のマニピュレータ用の）偏光サングラス、ネック扇風機（夏季）のみです。ご自身の飲用水はご準備お願いいたします（特に夏季は脱水症状もございます）。

(船チャーターの場合)

船の内部に座ってイベントを実施します。やはり、危険のため、お子さんには保護者の方は注意をお願いいたします(弊社スタッフは、現在、2人しか配置できません)。危険のため、なるべく座っていただくようお願いいたします。また、途中でのトイレはできませんので、乗船前にお済くださるようお願いいたします(イベント前に送付される「開催ガイダンス」にはトイレのご紹介もありますので、お読みください)。夏は、熱射病予防のため帽子着用が必須になります(また、日焼け防止など、帽子も含め、個人で、ご準備くださるようお願いいたします)。帽子を着用する場合には、風のある日は飛散防止用のストラップを装着して飛ばないようにお願いいたします。帽子ストラップは100円ショップなどでもご購入可能です。弊社ではご用意いたしません。弊社でご用意できるのは、緊急用の水(顧客3人で500ml)と冷えピタと、(後述の顧客マニピュレータのみ)偏光サングラス、ネック扇風機(夏季)のみです。ご自身の飲用水はご準備お願いいたします(特に夏季は脱水症状もごございます)。

※身体障害者の方は、(海岸、港で実施の場合)(船チャーターの場合)のどちらもご応募できません。



②服装は、港湾を歩行するのに、また船内を移動するのに適した服装でお願いいたします。とくに、靴はハイヒールなど危ないため、場合によってはイベント参加を断る場合もごございます(その場合、一切、返金いたしません)。また、**夏季に、首から胸の前にかけるタイプのポータブル扇風機は、ドローンの操作ケーブルと絡まり、危険なため禁止しております(代わりに、首の周囲にのみ送風するネック扇風機を、ご用意しております。普通送風レベルにして充電消費量が30分ほどです。適宜、調節してご利用ください)。**また、**冬季に、長いマフラーは、やはり、ドローンの操作ケーブルと絡まり、危険なため禁止しております。首に巻くタイプのマフラー(ネックマフラー)をご用意ください(弊社ではご用意いたしません。長いマフラーも危険なため、場合によっては、イベント参加を断る場合もごございます)。**



③フロートジャケットの着用

着用必須です。ご用意いたしております。着用できない場合、イベントに参加できません（通常の成人サイズと小学生高学年サイズがございます）。



#### ④サングラスについて

夏は海面は光でみえない場合があります（偏光サングラスという海の中が見えやすいサングラスがあります）。サングラスは、操作マニピュレータの方のみ貸与いたします。以外の方は、あればご自身で、ご持参ください(必須ではございません)。



#### ④操作する携帯電話について

操作マニピュレータは、携帯で行います。弊社でご用意しております。

記録した動画は、その場でお渡しできません。イベント終了後に、応募書類に記入されたメールアドレスに、Youtubeの限定公開タイプのURLをお送りいたします。そのURLにて動画を参照いただけます。

※弊社ではお客さまの携帯電話に対する落下防止ストラップは基本お貸しできません（携帯電話の種類により多岐にわたるため。弊社が準備したものがお客さまの携帯と合致した場合は、スタッフ使用分以外が余った場合はお貸しいたします）。落下防止ストラップを持参していただくか、ない場合は、携帯の利用を禁止いたします。落下した場合、海に落ちる可能性もあります（陸上とは勝手が大きく異なります）。海に落下した場合等、お客さまの携帯電話の破損・破壊については、弊社社員の故意でない以外は、弊社は、一切、弁償いたしません。基本、携帯落下防止ストラップ非着用での携帯の持参、かつ、使用は禁止いたします。落下した場合、個人携帯の破壊や破損について、保全責任を個人が全て負っていただきます。

## 水中ドローンの操作禁止について



弊社のスタッフが操作を誘導・指示いたします。誘導・指示に従ってください。**故意に、乱暴な運転はしないでください（海底にぶつける、海の構造物にぶつけるなどしないでください）。**

また、**ブルーカーボン・アドベンチャーでは11歳以上の年齢から水中ドローンの操作が可能です。10歳はVRゴーグル操作のみ参加できます。**

（以下は、VRゴーグルの例です。頭を動かすと水中ドローンは連動して動き、目には、ドローンの水中ドローンが見る画像が臨場感満載であふれます。ただし、VRゴーグル酔いという副作用がありますので、5分行い、5分休みを繰り返し、計15分操作いたします）

